

## 令和6年度いちき串木野市職員採用試験の主な特徴及び変更点について

いちき串木野市役所総務課

### ①特別な公務員試験対策不要

第1次試験においては、多くの民間企業等でも導入されているSCOA(総合適性検査)を導入しており、民間志向の方もチャレンジしやすい試験です。

### ②専門試験対策不要

土木技師試験において専門試験を廃止します。また土木技師 C(チャレンジ枠)においては学科等に関する要件もありません。道路・公園・上下水道の整備や維持管理など土木技師の業務に関心のある方のチャレンジをお待ちしています。

### ③テストセンターでの受験可能

第1次試験においては、全国 340 ヶ所のテストセンターでの受験が可能です。希望する会場・日時を選択し、受験することができます。遠方からのチャレンジをお待ちしています。

### ④民間企業の就職活動と並行しての受験可能

4月に第1次試験を実施し、6月に最終合格発表を行います。民間企業と公務員の両方を視野に就職活動を行う方や、転職により新たなことにチャレンジしようとする方も受験しやすくなっています。

※9月頃に高卒を対象とした試験も実施する予定です。

### ⑤令和6年8月1日以降の採用

一般事務 B(一般枠)・C(ふるさと枠)、土木技師 B(一般枠)・C(チャレンジ枠)では令和7年4月1日を待たずに、本市の状況及び応募者の都合を相談の上、令和6年8月1日以降での採用日を決定します。より早く本市の一員となつてのチャレンジが可能です。